

全数報告の感染症

- 1 類感染症: 報告なし
- 2 類感染症: 結核 222 例
- 3 類感染症: 細菌性赤痢 20 例(感染地域: 埼玉県 8 例\*, 神奈川県 2 例, 国内(都道府県不明) 1 例, 南アフリカ 5 例, 中国 1 例, タイ 1 例, インドネシア 1 例, モルディブ 1 例) \* 第23週に続く知的障害者更施設における集団発生, 腸管出血性大腸菌 69 例(うち有症者 46 例, HUSなし)[感染地域: すべて国内 国内の多い感染地域: 東京都 7 例, 埼玉県 6 例, 大阪府 6 例, 石川県 5 例, 千葉県 5 例] 年齢群: 10 歳未満(20 例), 10 代(16 例), 20 代(7 例), 30 代(3 例), 40 代(7 例), 50 代(2 例), 60 代(8 例), 70 歳以上(6 例) 血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(33 例), O157 VT2(20 例), O26 VT1(7 例), O111 VT1・VT2(3 例), O1 VT2(1 例), O121VT1(1 例), O145 VT1・VT2(1 例), O157 VT1(1 例), O165 VT2(1 例), その他/不明(1 例)]
- 4 類感染症: E 型肝炎 1 例(感染地域: 中国, 感染源: 豚レバー), オウム病 1 例(感染地域: 神奈川県, 感染源: インコ), つつが虫病 1 例(感染地域: 兵庫県), 日本紅斑熱 1 例(感染地域: 広島県), マラリア 2 例 [熱帯熱 1 例(感染地域: パプアニューギニア) 三日熱 1 例(感染地域: インドネシア)], ライム病 1 例(感染地域: 米国), レジオネラ症 13 例(肺炎型 12 例, ポンティアック型 1 例)[年齢群: 40 代 1 例, 50 代 3 例, 60 代 4 例, 70 代 4 例, 80 代 1 例] 感染地域: 宮城県 2 例, 神奈川県 2 例, 北海道 1 例(温泉), 青森県 1 例, 群馬県 1 例, 東京都 1 例, 石川県 1 例, 愛知県 1 例, 兵庫県 1 例, 山口県 1 例, 愛媛県 1 例]
- 5 類感染症: アメーバ赤痢 16 例(腸管アメーバ症 13 例, 腸管外アメーバ症 3 例)[感染地域: 国内 12 例, 中国 1 例, インド 1 例, インドネシア 1 例, イラク 1 例] 感染経路: 経口 4 例, 性的接触 4 例, 異性間 3 例, 同性間 1 例, 不明 8 例], ウイルス性肝炎 3 例 [B 型 2 例] 感染経路: ともに不明 C 型 1 例] 感染経路: 不明], 急性脳炎 1 例[病原体不明(1 歳)], クロイツフェルト・ヤコブ病 3 例(すべて孤発性プリオン病古典型), 後天性免疫不全症候群 13 例(AIDS 4 例, 無症候 9 例)[感染地域: 国内 10 例, 中国 1 例, 国内/中国 1 例, 国外(国不明) 1 例] 感染経路: 性的接触 12 例(異性間 4 例, 同性間 8 例), 不明 1 例], 梅毒 9 例(早期顕症 I 期 2 例, 早期顕症 II 期 1 例, 無症候 6 例), 破傷風 2 例(60 代 1 例, 70 代 1 例), ハンコマイシン耐性腸球菌感染症 2 例(遺伝子型: VanC 1 例) 菌検出検体: 血液, 不明 1 例 菌検出検体: 尿)

定点把握の対象となる 5 類感染症 (週報対象のもの)

インフルエンザ: 定点当たり報告数は第 12 週以降減少が続いている。都道府県別では沖縄県(7.28)、宮城県(1.22)、鹿児島県(0.90)が多い。  
 小児科定点報告疾患: RS ウイルス感染症は 200 例の報告があり、報告数は減少した。年齢別では、1 歳以下の報告数が全体の約 75% を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では富山県(1.9)、青森県(1.5)、東京都(1.0)、福井県(1.0)が多い。A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は 2 週連続で減少したが、過去 5 年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別では富山県(4.1)、埼玉県(3.6)、宮崎県(3.4)、茨城県(3.3)が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第 21 週以降減少が続いているが、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では鳥取県(9.4)、三重県(8.8)、滋賀県(8.8)、大分県(8.4)が多い。水痘の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では福井県(4.4)、富山県(4.0)、埼玉県(3.3)、愛知県(3.2)、滋賀県(3.2)が多い。手足口病の定点当たり報告数は第 19 週以降増加が続いている。都道府県別では熊本県(4.3)、佐賀県(2.7)、福島県(2.3)が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少したが、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では長野県(3.0)、新潟県(2.4)、宮城県(2.4)、富山県(2.3)が多い。百日咳の定点当たり報告数は 3 週連続で増加し、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では兵庫県(0.14)、香川県(0.14)、岡山県(0.13)、山口県(0.12)が多い。風しんの報告数は 9 例と減少した。都道府県別では神奈川県 3 例、茨城県、東京都、山梨県、愛知県、大阪府、和歌山県から各 1 例の順であった。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第 19 週以降増加が続いている。都道府県別では宮崎県(5.0)、山口県(3.8)、島根県(3.0)が多い。麻しんの報告数は減少し、24 都道府県から 175 例の報告があった。都道府県別では千葉県 30 例、北海道 23 例、埼玉 19 例、東京都 17 例、神奈川県 16 例、福岡県 14 例、大阪府 11 例、宮城県 7 例、岡山県 6 例、香川県 5 例、愛知県、広島県から各 4 例、栃木県、新潟県から各 3 例、山形県、兵庫県、和歌山県から各 2 例の順であった。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は微増した。都道府県別では岩手県(1.28)、宮崎県(1.08)、大分県(1.06)が多い。基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では沖縄県(2.4)、福島県(1.4)、宮城県(1.2)が多い。成人麻しんの報告数は 3 週連続で減少し、20 都道府県から 47 例の報告があった。都道府県別では、東京都 16 例、神奈川県 7 例、宮城県 5 例、秋田県、埼玉県から各 2 例、北海道、青森県、岩手県、山形県、茨城県、群馬県、千葉県、静岡県、三重県、大阪府、奈良県、岡山県、広島県、山口県、福岡県から各 1 例の報告があった。

1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点								
	RS ウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A 群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	成人麻しん	
(定点当たり)																						
愛媛県	.1	.0	.2	2.1	6.9	2.6	.2	1.1	1.0			1.8		1.0		2.3			.5			
近県	香川県	.2		.4	.8	4.3	1.2	.1	1.2	.9	.1		1.7	.2	.2	.3						
	徳島県	.1		.2	1.8	2.2	2.5	.1	.7	.6			1.4		.1							
	高知県	.1	.0	.7	1.4	6.3	1.8	.1	2.3	.6			.7		.8	1.7						
全国	.2	.1	.6	2.2	5.3	2.4	.6	1.0	.8	.0	.0	.8	.1	.5	.0	.8	.0	.0	.3	.0	.1	
北海道	.3	.2	.4	2.8	2.7	2.8	.0	1.4	.5	.0		.2	.2	.2	.0	.5			.4	.1	.2	
東北	.6	.2	.8	1.9	4.0	2.2	.8	1.4	.7	.0		.5	.0	.9	.0	.7			.6	.1	.2	
関東	.0	.0	.5	2.8	5.7	2.5	.5	.9	.8	.0	.0	.4	.1	.4	.0	1.1	.0	.0	.4	.0	.4	
甲信越北陸	.0	.0	.7	2.6	5.3	2.8	.3	2.3	.7	.0	.0	.6	.0	.4	.0	.6			.4	.1		
東海	.1	.0	.5	2.2	6.2	3.0	.3	1.0	.8	.0	.0	.7	.0	.4	.0	.4	.0	.2	.4	.1	.1	
近畿	.1	.1	.5	1.6	6.3	2.5	.4	.8	.7	.1	.0	.5	.0	.6	.4	.0	.0	.2	.1		.0	
中国四国	.1	.1	.6	1.9	5.2	2.0	.5	.7	.8	.1		2.0	.0	.5	.0	1.0			.1		.0	
九州沖縄	.9	.1	.5	2.0	4.6	1.7	1.9	.3	1.0	.0		1.9	.0	.6	.0	.8	.0	.0	.3		.0	

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。 (6月20日集計)

全国 全数把握感染症 第24週 (2007.6.11 ~ 6.17)

類 型	二類	三類感染症					四類感染症														五類感染症																		
		(2)結核	(1)コレラ	(2)細菌性赤痢	(3)腸管出血性大腸菌感染症	(4)腸チフス	(5)パラチフス	(1)E型肝炎	(3)A型肝炎	(4)エキノコックス症	(6)オウム病	(10)Q熱	(12)コクシジオイデス症	(18)つが虫病	(19)デング熱	(23)日本紅斑熱	(24)日本脳炎	(28)ブルセラ症	(30)発疹チフス	(32)ポツリヌス症	(33)マラリア	(35)ライム病	(39)レジオネラ症	(40)レプトスピラ症	(1)アメーバ赤痢	(2)ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3)急性脳炎	(4)クリプトスポリジウム症	(5)クロイツフェルト・ヤコブ病	(6)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7)後天性免疫不全症候群	(8)ジアルジア症	(9)髄膜炎菌性髄膜炎	(10)先天性風しん症候群	(11)梅毒	(12)破傷風	(13)ドウ球菌感染症	(14)バンコマイシン耐性腸球菌	
第24週報告数	全 国	222		20	69			1		1			1		1					3	1	13		16	3	1		3		13					9	2		2	
	四 国	愛 媛 県	4																				1		1														
		香 川 県			1																					1													
		徳 島 県	1																																				
		高 知 県	2																																				
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	6																				1		2											1			
		東 北 道	13			3																		3			1								1	1			
		関 東 圏	62		12	28				1											1	1	4		6				1		6			3			2		
		甲信越北陸	12			9																	1																
		東 海 道	25		5	5																		1						6					2				
		近 畿 圏	27		2	8			1					1							2		1		4	1	1		1										
中国四国		20		1	7											1							2		2	1													
九州沖縄	57			9																			1				1		1					2	1				
週 推 移	全 国	24週	222		20	69		1		1			1		1					3	1	13		16	3	1		3		13					9	2		2	
	23週	193		20	154			2		1			3	1	1							12		3	2	3	1	1	1	17				6	1				
	22週	254	1	7	105	1				2			4		3					1		11		7		3		2		9				10	3		1		
	21週	257	1	7	28	1			2	1			6	1	2							6		10	4	5		3		19				6					
2007年累積数	全 国	3532	8	238	769	16	7	29	81	7	12	3	2	79	24	9	1	1		2	21	1	200	3	343	85	111	4	75	48	615	20	10	257	36		34		
	四 国	愛 媛 県	74		3	7				1													1		1	1	1		4		1				2				
		香 川 県	19		1	2							3												1		1			1	3				3				
		徳 島 県	43			1																		1								1							
		高 知 県	34			2																		1	3			3		2				2					
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	88		2	7	1		5		6										1		13		8	4	2		2	5	7			5			1		
		東 北 道	204	1	9	27	3	1	2	10				30	1						2		16		21	7	6		2	5	19		2		11	5		3	
		関 東 圏	946	5	112	278	5	4	4	27	1	5		2	8	5						13	1	51	2	147	23	34	1	19	14	307	14	3	97	9		19	
		甲信越北陸	259		9	92	1		1	4					8	1							18	1	13	4	8	1	6	3	18			8	2		2		
		東 海 道	607		31	41	1		14	7		3			4	2							39		38	7	3		9	4	101		1	46	3		5		
近 畿 圏		436	2	57	108	5	2	3	16		3			10	9	2		1		6		27		80	22	26		14	6	107	5	2	21	4		3			
中国四国		382		13	75				6		1	3		6	2	3	1					19		13	12	9	1	14	5	18	1		19						
九州沖縄	610		5	141				11					13	4	4							17		23	6	23	1	9	6	38		2	50	13		1			

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。  
 ・2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。